卒業論文

引き紐を利用した視覚と行動の end-to-end 学習による 移動ロボットの人追従行動の生成 (引き紐の角度に応じた停止動作の追加)

Using a pull string for end-to-end learning of vision and behavior generation of human-following behavior for mobile robots (Addition of stop action depending on the angle of the pull cord)

2023年11月15日提出

指導教員 林原 靖男 教授

千葉工業大学 先進工学部 未来ロボティクス学科 20C1102 **馬場** 琉生

概要

引き紐を利用した視覚と行動の end-to-end 学習による 移動ロボットの人追従行動の生成 (引き紐の角度に応じた停止動作の追加)

hogehoge

キーワード: 人追従, end-to-end 学習, モバイルロボット

abstract

title

keywords: Person following, End-to-end learning, Mobile robot

目次

第1章	序論	1
1.1	背景	1
1.2	目的	2
1.3	論文の構成	3
第2章	実験	4
2.1	Deep Learning	4
第3章	提案手法	5
3.1	Deep Learning	5
第4章	実験	6
4.1	Deep Learning	6
第5章	結論	7
5.1	Deep Learning	7
参考文献		8
付録		9
謝辞		10

図目次

1.1	Examr	ole																																			1
T. T		710	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	

表目次

第1章

序論

1.1 背景

近年,機械学習を用いた自律移動に関しての研究が盛んに行われている.Bojarsky ら は,カメラ画像とステアリングの角度を教師信号とし,end-to-end 学習することで自動車の自動運転に成功している.説明追加



Fig. 1.1 Example

本研究室では,これらの技術を応用し,カメラ画像に基づく人追従行動を獲得している. ここでの教師信号はカメラ画像とルールベース制御器の出力である.
 第1章 序論

1.2 目的

第1章 序論 3

1.3 論文の構成

第2章

実験

第3章

提案手法

第4章

実験

第5章

結論

参考文献

[1] The robocup japanese regional committee — ロボカップとは. https://www.robocup.or.jp/robocup/. (Accessed on 12/29/2022).

付録

謝辞

本研究を進めるにあたり、1年に渡り、熱心にご指導を頂いた林原靖男教授に深く感謝いた します.